



# みつぎっ子

学校教育目標

「やさしく かしこく たくましく」

〒400-0048 山梨県甲府市貢川本町8-1 TEL (055) 222-2408 FAX (055) 222-2407 文責：校長 伊東

## 「食育壁掲示」がリニューアルしました



児童玄関から校舎内に入り、北館に行くまでの壁面に、「食育」に関する「壁掲示」のコーナーがあります。この度、栄養教諭の萩原香織先生がリニューアルしてくださいました。

この壁掲示ですが、作成するのに相当な時間がかかったのではないかと思えるほど、いろいろなアイデアが盛り込まれた大作となっています。

子どもたちは、問題を解きながら8つのヒントをゲットし、『あさごはんは〇〇〇〇〇〇〇〇』というスローガンを完成させるのです。もう、何人わかったかな？

## 恒例の草取り作業中、うれしいことがありました

「恒例」といっても、私が勝手に思っているだけのことでありますが、そろそろ運動会まで2週間になるこの時期、校庭の草取り作業を自分の年中行事としています。昨年は、マスクを外して草取りをしていたら、『おじさん何やってるの？』と言われてしまったというエピソードを紹介させていただきましたが、今年も紹介せずにはいられなくなりました。

さあ、今年も校庭の北西から草取り開始です。今日は涼しいだろうと思っておりましたが、作業を始めて10分。汗が滝のように吹き出てきました。この暑さでは、半日は無理かな、と弱音を吐きそうになっていると、低学年の子どもたちが練習のために校庭に出てきました。子どもたちは私の姿を見ると、大きな声で『校長先生、ありがとうございます！』『校長先生、頑張ってください！』と励ましてくれたのです。それだけではありません。一人の男の子が戻ってきて、草を抜き始めたのです。そしてしばらくすると、『校長先生、はい、あげる。』と言って、取った草を渡してくれました。(右上)とても嬉しかったのですが、彼も授業が始まる時間ですので、『ありがとう』と言って、運動会の練習に向かわせました。



暑さに心がくじけそうになっていた私は、彼のおかげで「やる気」を復活させることができました。その後、草取り作業を続けていると、校庭で練習をしていた子どもたちが、水飲みタイムになりました。すると・・・また、あの男の子が走ってきて、黙々と草取りをしてくれました。私は、『こういうことに気がつく、優しい子なんだな〜』と感心してしまいました。練習が終わり、彼らは教室に戻っていきました。私は、元気をもらったので、『草取り』をいったんやめ、『枝打ち』に移りました。そして45分ほど過ぎた頃、チャイムが鳴り、業間休みになりました。休憩しようと思っていたところ・・・もうここまで来るとわかりますよね。・・・そうです、あの男の子が、また走ってきて、草取りのお手伝いをしてくれたのです。今年のエピソードでした。下の写真の飲み物ですか？教頭先生が差し入れをしてくれました。

## 「もってこよう運動」が始まります

「もってこよう運動」って何だかわかりますか？

9月14日の代表委員会（紙面開催）で提案された取り組みで、簡単に言うと、『忘れ物を減らす活動』なのだそうです。児童総会で提案され、多くの賛成意見をもらっていた取り組みが、いよいよ始まるようとしているのです。これまで、『忘れ物ゼロ運動』という言葉は聞いたことがありますが、『もってこよう運動』という言葉は聞いたことがありません。同じ取り組みでも、『忘れ物』という言葉を使わないところが、貢川小学校の児童会だな、と私は思いました。

普段、子どもたちが学校に持ってくる物の中には、どちらかといったら、子どもではなく、親御さんが準備しなければならない物もあります。この点に関しては、事前に説明があった職員会議の折、児童会担当の壬生先生から、『各クラス毎に決める”もってこようもの”については十分な配慮を！』と先生方にはお願いがされています。

子どもたちが、自分たちの考えた『忘れ物を減らす』取り組みです。私たちも応援していきますので、ぜひ、ご家庭におかれましても、この全校の取り組みが成功しますよう、お力添えをお願い致します。

## 地区別「共学の日」って？

山梨教育研究推進指定校（S59・60）として、地域に根ざした貢川教育の実践発表を綴った研究集録『地域に根ざした貢川教育の実践』が校長室にあります。時々、私はその冊子を手にし読んでみるのですが、その度に、『共学の日』というものが気になっていました。

「共学の日」とは、貢川地区13の各自治会でPTA会員が中心となって集まり、テーマに沿って話し合いを行うものだったようです。資料によると、11の会場で行われ、出席率も高く、自治会によっては、全体の85%の方々が参加をされたと記録されていました。記録を読んでいると、当時の議事録の中に興味を引く箇所がありましたのでご紹介します。

昔は学校から帰るとどの子も無言のうちに寄ってくる場所があった。そこは安らぎの場であり、冒険心をかりたてる場所でもあった。「地域の子は地域で守る」地区に良い環境をつくり出し、終生心のよりどころとなるような強い絆をつくりだす場を地区民全体の手でつくりだして行ってやろう。

来年度から甲府市でも動き出す『学校運営協議会（コミュニティ・スクール）』ですが、貢川地区では、もう30年以上も前に動き出していたんですね・・・

## 赤紫蘇(あかしそ)で夏バテ防止してみませんか

「紫蘇」の由来は中国にあり、その昔、食中毒の治療に赤紫蘇の葉が使われていたともいわれています。赤紫蘇の効能により、当時は助からない人も多かった食中毒から回復する人が増え、「蘇り（よみがえり）の薬草」として、その名が付けられたという説もあるそうです。紫蘇には豊富な栄養が含まれ、特にβ-カロテンは人参よりも多く含まれています。また、赤紫蘇には目にいいアントシアニンや防腐効果のペリルアルデヒドも多いのが特徴です。梅干しに漬け込んだり、「ゆかり」にしたり。また「赤紫蘇ジュース」にすると、お酢との相乗効果で夏バテ予防にも効果的なんだそうです。

ということで私事ではありますが、先週の日曜日、甲府市青葉町にある農産物直売所で赤紫蘇を一束買ってきました。そして、自宅で一枚一枚30分かけて葉を摘み、煮出して赤紫蘇ジュースをつくりました。今回は、お酢ではなく、クエン酸を使ってみましたが、美味しいジュースができましたよ。

皆さんも、夏バテ防止、疲労回復に試してみたいかですか。

